

福岡県立山門高等学校

同窓会だより

《第7号》

平成16年3月1日

発行：山門高校同窓会
事務局：山門高校内
会報担当：江崎 幹子
TEL 0944-62-4105



ご挨拶

山門高校同窓会会長

板橋元昭

同窓生の皆様にはお元気で各方面で活躍のこととお慶び申し上げます。

母校山門高校は一昨年十一月に創立九十周年を迎えました。お蔭様で同窓生の数も二万名を突破し社会の

える参加となり大盛会でした。さて昨今わが国は少子高齢化の時代に入り出生率の低下が続くため年を追って高校入学者数が少なくなってきました。そのため福岡県では百



昨年総会講演

ます。現在のところ目標額の約四三%の達成状況です。各学年毎に同級生間の連携を密にしていたら目標額達成にむけ更なるご協力をお願いする次第です。

が進めやすくなります。又パソコン、インターネット等の利用により地域毎に名簿を整理し現在活動中の福岡支部、関東支部については各種事務処理を本部で行うことにより現地に於ける繁雑な作業を代行し各支部の活発な活動を支援できると考えております。

厳しい社会環境の中ではありますが皆様にはどうぞお身体を大切に日々お過ごし下さいませ様にそして時には母校に思いを馳せていただきませうようお願いしご挨拶いたします。



職員紹介

各分野に於いて活躍する同窓生の話題を耳にすることが多くなり誠にうれしい限りです。昨年は福岡山門会の総会が四月十二日(土)に福岡市内で、関東支部の総会が五月十八日(日)に東京都内で相次いで開催され、いずれも百数十名の出席があり大変楽しくにぎやかに旧交を暖める場となりました。又本部の総会は例年通り五月三日の憲法記念日に母校体育館をさせていただいて開催しましたが昭和五十六年卒当番学年の団結と友情に基づくお世話のお蔭で一千名を越

再編統合することになり、山門高校の周辺では大川高と大川工業高が総合型の大川樟風高に、大牟田南高、大牟田商業高、三池農業高の三校が総合学科のありあけ新世高に統合されることになっていきます。幸い私達の母校山門高校は地元のご理解協力と学校当局の熱心なご指導ご努力による成果が高く評価され学級数こそ減りましたが再編統合の対象にはなっておりません、これからも後輩諸君が更に発奮し実績を上げて大いに発展してほしいと願わずにはおられません。

ところで同窓会では母校創立九十周年記念事業として同窓会館建設と記念庭園の整備を計画し、事業資金五千万円の募金活動を推進しております。



建築中の同窓会館 (左部分)

同窓会館が完成すれば同窓会の各種会合をはじめ総会当番学年の集会場としても自由に利用できる様になります。



ご挨拶

校長 藤原喜雄

山門高校同窓会の皆様には、日頃から母校の教育の充実・振興に對しまして格別のご支援・ご協力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

とりわけ、本校創立九十周年記念事業につきましては、物心両面に渡る絶大なご支援を頂き、改めまして厚く御礼を申し上げます。お陰様をもちまして、創立九十周年を機に生徒は山門高校生であるという自信や喜びを一層深め、日々奮闘と学校生活を送っているところであります。図書並びに同窓会館の新築につきましても、予定敷地より文化財の出土という思いがけないことで着工が若干遅れはしたものの、今年前半には竣工予定で、急ピッチに進む工事を生徒は毎日目の当たりにし、完成を楽しみにしているところであります。

ところで本校は今年度、重点目標として「第一希望での進路実現」、教育方針として「文武両道」、キーワードを「学校は「学ぶ」所」とし、これらをより具体化するために、七つの重点課題、①授業の改善(基礎学力向上と学習時間の確保)②自己管理指導力の向上(各分掌と学年の連携)③進学率の向上(高校三ヶ年をスパンとした進路指導の充実)④理数コースの活性化(特進クラス設置と個性の尊重)⑤学校行事の感動の実施(愛校心の涵養と社会性・豊かな人間性の育成)⑥部活動の振興(心身の鍛錬と個性・特技の伸長)⑦広報活動の充実(広報委員会の設置と活動の充実)を掲げ、鋭意努力を重ねているところであります。

三年生の進路につきましては、四月の福岡山門会総会や五月の関東支部同窓会総会におきまして諸先輩方より異口同音に、山門高校の現状にご心配と期待する旨の激励を頂き、大変有り難く思っております。少数ではありますが就職希望者、公務員希望者は就職難の中は頼りに行くと先が決定しつつあります。進学状況については十二月現在で国立大学一名をはじめ西南学院大学、福岡大学などへの合格が決定した者も数多くおりますが、大半は大学入試センター試験を経てこれからが正念場というところで各人最後の奮闘をされているところであります。必ずや期待にこたえてくれるものと思っています。

一・二年生に於きましても本校生徒の良き資質である素直さや明朗さそして何事にも一所懸命さをいかに発揮し、目を見張るほどの成長ぶりです。二年生のスキー修学旅行では志賀高原の宿やスキースクールの方々からこんな素晴らしい高校生には初めて会いましたと身に余る賛辞を頂きました。一年生は初めての五クラス二百名ですが、うち二十名の理数コースの生徒も含め、文武両道を実践しているものが多数あり、当に少数精鋭そのもので、二年後が楽しみな生徒ばかりです。このように山門高校は、少人数とはなりましたが、益々意気軒昂で活力に満ちています。今後共諸先輩のご期待には十分応えられるものを保持し前進させていくことは間違いなく信じております。

つきましては、今後とも本校に對するご理解・ご支援を切にお願い申し上げます。山門高等学校同窓会のみならず、ご発展を心よりお祈り申し上げます。ご挨拶といたします。



総会風景

継続した山門高等学校
関東地区同窓会

三十三年卒 松尾 武昌

しばらく活動を休止していた山門高等学校関東地区同窓会の再開の動きが平成十二年に始まりました。それは母校が創立九十周年の記念の年を迎えるこの機会に、同窓会を再開したらとの同窓生の強い思いと、母校同窓会からの力強いご支援により実現しました。

これを受けて、有志による世話人会で準備が進められ、平成十三年四月二十二日に、百八十名を超える同窓生が東京・市ヶ谷の私学会館に集し、「山門高等学校関東地区同窓会」が再開されました。当日は、本校同窓会会長と本校校長先生にもご出席いただき盛大に開催されました。世話人会では、今後二年に一回の同窓会の開催を目指すこととしました。

平成十五年に入り、第二回の同窓会の開催に向けて、前回の世話人会をそのまま継続し一月と五月に準備会を開催しました。前回の名簿に加えて、本校同窓会の創立九十周年記念同窓会名簿が大いに役立ちました。その結果、約一千百名の居住を確認し、同窓会の案内をいたしました。

今回も前回同様古賀誠事務所スタッフの皆様印刷発送と全面的にご協力いただきました。居住先不明で返送された葉書は約七十名で、約千名の同窓生に案内が届きました。平成十五年「山門高等学校関東地区同窓会」は、五月十八日曜日東京・九段会館で開催されました。出席者は約百二十人で前回より減少し

ましたが、居住者の確認に時間がかかり、案内状の発送が遅れたのが影響したと思われまふ。しかし、今回の出席者が、昭和二十三年から平成六年卒業までと広がったことは大きな成果でした。

当日は、本校同窓会板橋元昭会長と野村重信副会長、さらに、藤原喜雄校長先生にも遠路出席していただき、ご挨拶を頂きました。さらに、本校卒業生の衆議院議員古賀誠さんにも出席して頂きました。懇談も盛り上がり、大盛況で楽しい同窓会となりました。

今後は、世話人会を充実し、毎年開催を将来の目標としたいと思っております。さらに、創立から九十年の輝かしい歴史と伝統ある本校の発展に、関東地区から応援できる同窓会となるよう頑張りたいと思っております。本校同窓会の皆様のご支援ご指導を心からお願ひ致します。



H15. 5. 18 関東地区同窓会



平成15年度「同窓会総会」 をおえて

前年度実行委員長 江崎 良二

この原稿の依頼を受けて、あらためて昨年の総会の思い出が、走馬灯のように私の頭の中に蘇ってきました。実行委員会発足当初の不安が嘘のように、私の予想を遥かに上回る同級生の和・協力、この経験を通して初めて人に対する本当の「感謝の心」を教えてもらったような気がします。

平成十四年度同窓会総会の場で、徳水実行委員長からたすきを受けた瞬間から、私たちの同窓会総会は始まりました。何事もすべて未知の世界であり、情報は十四年度の総会だけであり、情報は十四年度の総会だけであり、情報は十四年度の総会だけであり、情報は十四年度の総会だけであり、情報

界であり、情報は十四年度の総会だけであり、情報は十四年度の総会だけであり、情報

次年度へたすきを渡す

しかし、企画だけでは総会には開けません。私たちにはあと二つクリアすべき問題がありました。それは、チケットの販売と同窓会当日のスタッフの人数です。果たして同窓会を開けるだけのチケットが売れるのか？この問題も、理事の皆様をはじめ、諸先輩方のご協力と同級生の協力でなんとか乗り切ることが出来ました。この場を借りて、改めてお礼申し上げます。

また、最後の問題である当日のスタッフについては、実行委員の地道な呼びかけでス



総会風景

タッフ用に準備したアロハシャツが足りなくなるといううれしい誤算もありましたが、目標を大きく上回る一三〇人も同級生が集まりました。当然、同窓会も実行委員が

目指した以上に満足のいく結果に終わりました。でも、同窓会の終わりは、私たち五十六年卒同窓生にとって新たな絆の第一歩であり、これから本当の意味で私たちの同窓会が始まると思います。

同窓会開催に際し、ご尽力頂いた理事の皆様、母校の先生方、諸先輩をはじめご出席頂いた皆さんの皆様、本当にありがとうございます。

最後にになりましたが、本年度の同窓会総会が昨年以上に盛会に催されますことを心よりお祈り申し上げます。

福岡山門会に参加して

昭和五十八年卒 坂梨 聖吾



山門高校同窓会の福岡支部が「福岡山門会」として新たに生まれ変わ

り、平成十四年四月に第二回福岡山門会が開催されました。私も福岡地区に在住する山門高校の卒業生としてこの同窓会への参加は二回目ですが、毎年多彩な催しや先輩方との語りを楽しみにしております。

いろいろな方々とお話していると、最近忘れかけていた当時の思い出がよみがえるばかりでなく、新しい発見さえあります。また、諸先輩方のご活躍や経験談を伺っていると、自分自身の励みにもなり、エネルギーを貰えたような気がします。

ただちょっと淋しいのは三十代・四十代(若手?)の参加者が少ない事です。「同級生の同窓会には参加しやすいが、大勢の同窓会にはどうも……」とか「仕事が忙しいからなあ」と思っておられる方が多いと思いますが、同じ社会で働く者としてより多くの人と出会うことは、人生を幅広いものとし、より豊かなものにしていくのではないのでしょうか。

福岡山門会と同郷の方々の集まりであり、世代こそ違っても、同じ学び舎で青春時代を過ごした気さく

平成15年度同窓会クラス代表及び評議員

年組	男子	女子
3年1組	馬場 将栄	田尻 佳子
3年2組	野口 勇人	小柳 愛
3年3組	吉開正太郎	河野亜津沙
3年4組	堤 修身	鳥松 美香
3年5組	○井手口圭孝	江頭 奈未
3年6組	藤木 大輔	○龍 真知子

○印は学年代表者

微力ではありますが、私も福岡山門会の発展や母校の発展に少しでも協力できればと思っております。

な関係であり、気兼ねなくご参加いただければと思います。また一人でも多くの卒業生が、連絡簿の作成や案内にご協力いただければ、参加者も増え、他校に勝るとも劣らない同窓会になるのではないかと思います。

山門高校も創立九十周年を迎える歴史ある高等学校になり、多くの先輩方は各界で広く活躍していらっしゃいます。福岡山門会のみならず、各地域にある山門高校同窓会がこれまで以上に我々の郷土に誇りを持ち、愛校心や同窓生意識を高める情報交換の場として有意義なものであって欲しいと思います。そして山門高校の皆様が、今後社会で活躍される事を大いに期待し、すばらしい同窓会となるように祈っております。

平成16年度 同窓会総会に向けて

テーマ「乾杯／われら人生の主人公」

実行委員長 梶島博規



会員の皆様、平成十六年度同窓会総会は、昭和五十七年卒業の私たちが担当します。何卒、よろしくお願いたします。

さて、昨年大ヒットした歌に、マップが歌う「世界に二つだけの花」という曲がありました。ナンバーワンに成れなくても、そもそも私たちが一人ひとりがオンリーワンの花をもって生まれて来ている。そういう意味の歌詞だと思いますが、はたして、我々いや自分は、いったいどんな役を持って生まれてきたのだら

う。映画やお芝居では、全ての人が主役になることはありません。監督がいて、主役がいて脇役がいて、悪役がいて、裏方、広報、作品にかかわる全ての人が、いい仕事をして、お客さんを感動させることが出来る。私は、山門高校同窓会総会というのには、一生に一度まわって来る同期生で創る映画のようなものだと思います。一人ひとりが、役を理解し役を全うすることによって、実は主役も、脇役も裏方も、そしてお客さん

度。度々のテーマは「乾杯／われら人生の主人公」としました。

さて、本年度の同窓会総会の記念講演の講師には、悪役商会 代表 八名信夫氏を招く予定であります。八名信夫氏は、明治大学から、東映フライヤーズ入団、しかし試合中の怪我の為、プロ野球生活を断念。映画俳優となり悪役一筋四十五年、「網走番外地」「人生劇場」「仁義なき戦い」など東映映画全盛期に悪役俳優として悪の限りをつくしてこられました。昭和五十八年、悪役商会を結成。「まずい、もう一杯」で始まるキューサイの青汁のCMは、余りにも有名。近年では、警視庁、官公庁、中学・高校などの主催で、全国



一月 同期会で気持ちを一つに

で講演会を実施されています。悪役一筋に歩んでこられたからこそ見え

てくる人生の泣き笑い講演は、聴く人に感動を与え多くの方からのお礼の手紙や作文が返って来るほど熱く、しかも面白い。今回も必ずや有意義な講演をいただけるものと確信いたしております。

卒業して早や二十二年。四十歳という節目の年に同窓会総会という大役の機会を与えて頂き感謝致しますと共に、一人でも多くみなさまに来て頂きますよう、五月三日（祝）の総会へのご出席を心よりお待ち致しております。

今学校では

学校では、生徒の真に望む進路の実現を図る観点から、父母教師会の負担と管理により、教室に空調設備（冷暖房設置）の設置が進められているところだ。

母校においては、昨年十一月に父母教師会の臨時総会が開催され、来年度から教室等に空調設備（冷暖房）を設置することが全会一致で決定されました。空調設置箇所は、普通教室をはじめ、講義室、理科講義室、社会科講義室を含め二十六箇所

に設置される予定です。

教室に空調が入るなど、これも時代の流れでしょう。それによって生徒たちが「第一希望での進路実現」に向け頑張ってくれることを期待します。

学校では、同窓会が援助している教育内容充実費の有効利用としてその中から、設置のための設計監理業務の委託費用を出したところで

編集室より

来年度の会報8号は、昭和五十七年卒業の方達（今年度実行委員会が発行される予定です）

紙面の都合上、原稿の一部を割愛させていただきます。お詫び申し上げます。

福岡県立山門高校同窓会総会

基調講演 悪役商会

乾杯／われら人生の主人公

代表 八名信夫氏

演題「悪役人生に悔いはなし」

平成16年 5月3日(祝)

第一部・第二部・第三部



オンリーワンになって準備会